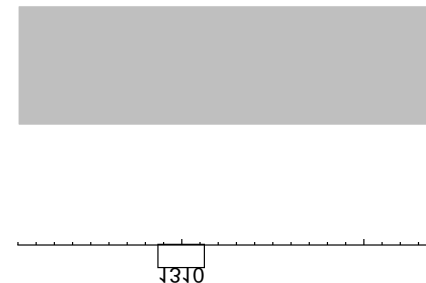


# フォトニック共振器中の共振器内の 電磁界シミュレーション

大阪大学 工学研究科 氏名 森藤正人

- 目的** フォトニック結晶を用いたレーザ素子作製の指針とすべく電磁界シミュレーションを行った。
- 内容** 時間領域有限差分法(FDTD法)によりマクスウェル方程式を解き、共振器および出力導波路の設計を行った。
- 結果** 導波路と共振器との結合強度が最適となる導波路幅の範囲を見つけた。

利用した計算機	SX-ACE
ノード時間	11400時間
使用メモリ	10GB
ベクトル化率	98%
並列化	4並列



結合強度と光の波長、導波路幅の関係